

## 平成29年度組織目標の達成状況(課室目標)

所属名：食のブランド推進課

No.	目標項目	達成時期・目標値・状態	達成状況	成果と課題	今後の対応 (達成状況が △、×の場合)
1	強い発信力を持つ首都圏での県産食材の認知度向上	達成時期：平成30年3月31日 目標値：首都圏情報発信拠点での飲食利用者のうち再度利用する意向を示した人の割合 6割以上 状態：94%	◎	結果：94%(H30.3.31現在) ・11月から2月の毎月1週間、メイン食材を変えながら県内料理人と連携して「滋賀の食材」の特長が活かされた料理を提供したことにより、魅力発信につながり目標を達成することができた。 ・「ここ滋賀」でこのようなフェアを頻繁に開催することは困難であるため、レストランの通常展開として「滋賀の食材」の魅力が最大限発信できるよう東京本部や運営事業者、県内生産者等と連携して取組を進めたい。	
2	県産食材の海外展開の促進 (新たに輸出に取り組む県内事業者数(累計) 目標 H32 20者)	達成時期：平成30年3月31日 目標値：新たに輸出に取り組む県内事業者数(累計) 10者 状態：18者(H30.3.31現在)	◎	結果：18者(H30.3.31現在) ・新たに取組んだ米ミンガン州での「近江の茶」プロモーション事業や、タイでの「滋賀の食材」マーケティング事業の実施等にあたり、ジェトロ滋賀と連携を図りながら、それぞれの品目や事業者の状況にあわせた伴走型のサポートにより、新たな取組への意欲を喚起することができ、目標数を達成できた。 ・H30年度は、さらに裾野を広げるため様々なサポートや、今まで蓄積されてきた経験やネットワークを活かしながら、バイヤー招聘など販路拡大につながる取組をジェトロ滋賀と連携して進めたい。	
3	「おいしが うれしが」キャンペーンの一層の活性化 (県内登録店舗数 目標 H32: 1,600店舗)	達成時期：平成30年3月31日 目標値：県内登録店舗数 1,440店舗 状態：1,454店舗(H30.3.31現在)	◎	結果：1,454店舗(H30.3.31現在) ・各種総会やイベント等で積極的にPRすることにより、目標を超えて達成することができた。 ・従来、取組状況について電子メールによるアンケート調査を行っていたが、回答率が低かったため、各種情報を同封して郵送でアンケートを実施したことにより、推進店としての意識が向上し、活性化につながったと考えられる。 ・H30年度は「おいしが うれしが」10周年であり、今一度消費者に対し県産食材の魅力を発信するとともに、生産者の意欲向上を図る事業展開を行いたい。	
4	もっと食べよう「近江米」！ 県民運動の推進	達成時期：平成30年3月31日 目標値：「近江米」もっと食べます宣言をした県民数(累計) 25,000名 状態：30,963名(H30.3.31現在)	◎	結果：30,963名(H30.3.31現在) ・他団体実施のイベントにも積極的に参加し、宣言を募集したことにより、目標を超えて達成することができた。 ・若年層にも「近江米」を意識して選択されるような事業展開を行いたい。	

※「達成状況」の欄は、年度末の目標の達成について、

◎ 目標を超えて達成(100%超)、○ 目標どおり達成(100%)、

△ 目標の半ば以上の実績(50%以上)、× 目標の半ば以下の実績(50%未満)

に分類して記入してください。なお、記載にあたり、カッコ書きの数値により難しい場合は、この数値を参考としながら、各目標の内容に応じて行ってください。